



東公園一帯整備基本構想

みんなの笑顔と元気があつまる健幸園

～つながる絆、しあわせ育む、まちづくり創造拠点～

(概要版)

令和8年3月



1

基本構想策定の趣旨

基本構想策定の背景と目的

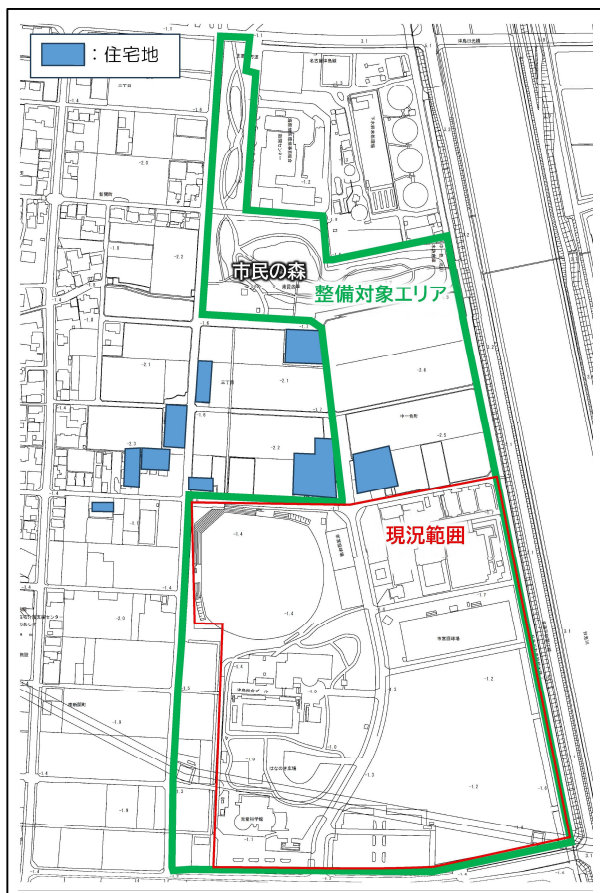
津島市の中央部の東公園には、野球場、錬成館、庭球場など、多くのスポーツ施設が立地しており、現在は各スポーツ施設の老朽化が進行しています。一方で、津島市スポーツ推進計画においては、今後の津島市内におけるスポーツ施設について施設ごとの整備方針が整理されています。

本構想は、こうした課題や整備方針を踏まえ、東公園周辺地域一体（市民の森を含む）を新たな「まちづくりの拠点・地域課題に取り組む拠点」とするために、基本方針及びその手法の概略、将来的な実現の展望、解決すべき課題等を示すことを目的とします。

整備エリアについて

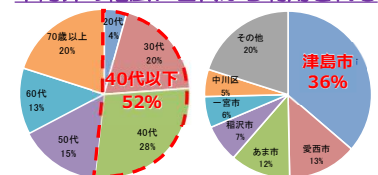
●整備エリア

整備の対象エリアは現況範囲、市民の森に加えて市民の森と東公園の間、本公園の西側を含めた約17ha

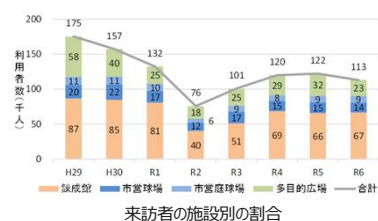


●東公園を取り巻く環境

市内外の幅広い世代から利用される



来訪者の年齢割合 来訪者の居住都市別割合



来訪者の施設別の割合

広域避難場所に指定されている

【上位計画の中で東公園の事項抜粋】
津島市地域防災計画
（風水害等対策計画編）
（地震・津波災害対策計画編）

【東公園一帯整備に係る事項】

- ・東公園は広域避難場所に位置づけ
- ・「防災活動拠点等の確保」において、「市は、受援及び応援のための集結・集積活動拠点として、地区防災活動拠点を下記のとおり指定する。」と記載有り。

面積	12.5ha
付帯施設	錬成館・児童科学館
備考	駐車場500台
管理者	市

2

前提条件の整理

東公園に係るニーズ

●津島市スポーツに関するアンケート調査報告書（令和6年3月）

※市内在住16歳以上の市民3,000人、市立の小中学校に通う831人、スポーツ協会などの83団体を対象に実施。

問4：今後、整備・充実を希望するスポーツ施設【市民・小中学生・団体が回答】

- 1位：体育館（屋内）45.7%
- 2位：屋内プール33.1%
- 3位：室内トレーニング室25.9%

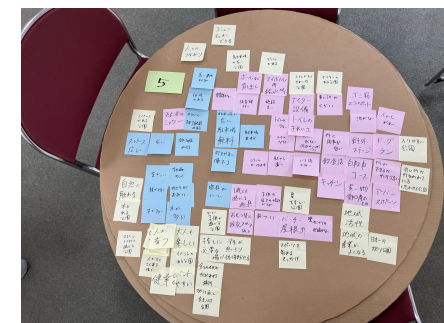
問5：今後、公共スポーツ施設に求めること【市民・団体が回答】

- 1位：施設の新設・既存施設の改修42.6%
- 2位：利用料の安さ32.9%
- 3位：暑さ・寒さ対策への対応31.5%

●東公園の“いま”を見つめ“みらい”を考えようワークショップ（令和7年5月）

東公園の課題や再整備後に求められる機能について、地域住民や利用者の目線から意見交換（ワークショップ（休日、平日各1回））を開催。

- ・施設を新しくして、最新設備に
- ・天候に関わらず利用できる公園
- ・プールを再開
- ・屋内でスポーツできるような総合体育館
- ・土日、平日問わず人々が集う明るい公園
- ・子供から大人まで幅広い世代が楽しめる公園
- ・スポーツや色々なイベントが開催される場所
- ・広場をつくって誰でもイベント（マルシェ、ワークショップ等）



ニーズへの対応方針

課題①：スポーツ推進計画に掲げている施設整備方針への対応

- ・「津島市スポーツ推進計画」に基づき、スポーツを「する」「みる」「ささえる」ができる施設が必要。
- ・アンケートから、天候に左右されないスポーツ空間や、多様なイベントを行える場が必要。

課題②：既存施設の老朽化への対応

- ・東公園や市内体育施設の老朽化により、安全性確保のため、新設・廃止を含む再整備が必要。
- ・空調や防球ネット不足、排水不良などの機能不足があり、設備更新や機能向上が必要。
- ・市民から休止中の総合プール再開の要望が多く、ニーズに応じた再整備が必要。

課題③：まちづくり拠点の形成への対応

- ・東公園はスポーツ・レクリエーション拠点であり、多様な活動・交流を促すため施設充実が必要。
- ・幅広い世代及び市内外の利用者が利用しやすい、憩い・遊び・健康づくりの空間整備が必要。
- ・日常的な利用促進には公共交通でのアクセス改善が必要。

課題④：防災機能の強化への対応

- ・東公園は広域避難場所、錬成館・児童科学館は防災拠点に位置づけられており、これらの機能を維持しつつ強化する必要がある。
- ・自然災害の激甚化に備え、避難施設を含む防災機能の向上が必要。

【基本理念】

みんなの笑顔と元気があつまる健幸園
つながる絆、しあわせ育む、まちづくり創造拠点

【4つの基本方針】

01

まちづくりの拠点性を高めるための施設の整備

まちづくりや地域交流の拠点となるよう、多様化する市民ニーズを捉えた新たな施設整備を進めます。

02

幅広い世代が多様な活動を行うまちづくり拠点の形成

子どもから高齢者の方まで、いつ来ても楽しめる空間づくりを進めます。

03

誰もが快適に利用できる既存施設の機能強化

既存施設をできる限り活用しつつ、ユニバーサルデザインへの配慮など、利用者が快適に過ごすために必要な機能の強化を進めます。

04

市民の安全・安心を支える公園機能の強化

自然災害時の防災拠点として、また、暑さが厳しい夏の日や雨の日でも、安全・安心に利用できる公園づくりを進めます。

【導入機能・施設】

屋内施設

- ・総合体育館はアリーナに加え、会議室やジム、備蓄倉庫等を設置
- ・屋内プールは25mコースに加え更衣室やシャワー室などを設置
- ・こども遊び場はこどもが遊べる屋内の全天候型の遊び場を設置



・総合体育館（新設）



・屋内プール



・錬成館



・こども遊び場（新設）

屋外施設

- ・多目的グラウンドはソフトボールやグラウンドゴルフ利用を想定
- ・ランニングコースは公園内や市民の森への周遊ルートを想定
- ・アーバンスポーツはスケートボードやBMX等の利用を想定



・野球場



・庭球場



・サッカー場



・多目的グラウンド



・ランニング・ウォーキングコース（新設）



・その他アーバンスポーツ等（新設）

公園施設

- ・遊具広場は子育て世代の交流促進を図ることのできる遊び場を想定
- ・駐車場、駐輪場は各施設への動線や利用者数を考慮して整備
- ・防災機能は救済活動や復旧活動の拠点として利用できる広場を確保



・遊具広場



・憩いの場



・多目的広場



・園路



・駐車場、駐輪場



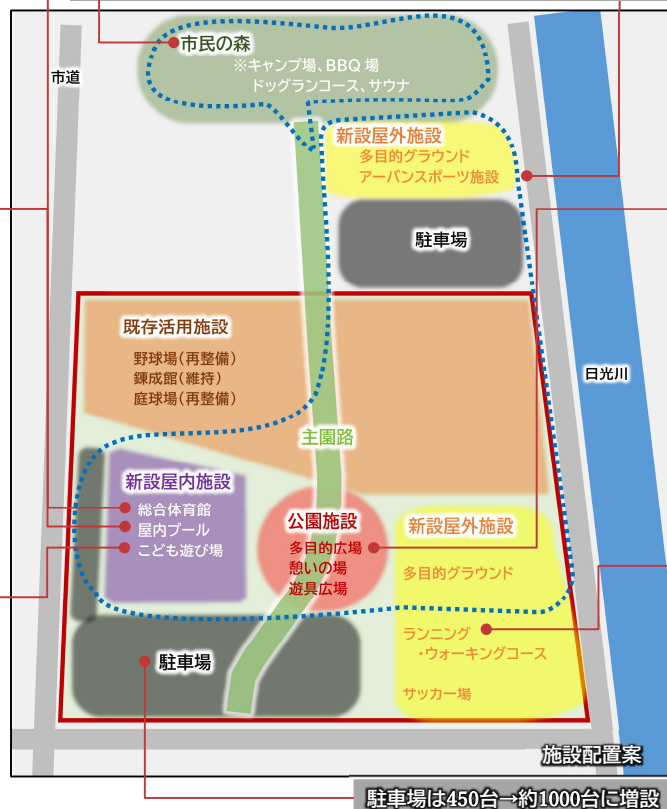
・防災

■施設配置案について

総合体育館は公園中心に配置し、各施設からのアクセス性を高める



市民の森はキャンプやドッグランが楽しめるアウトドア空間に整備



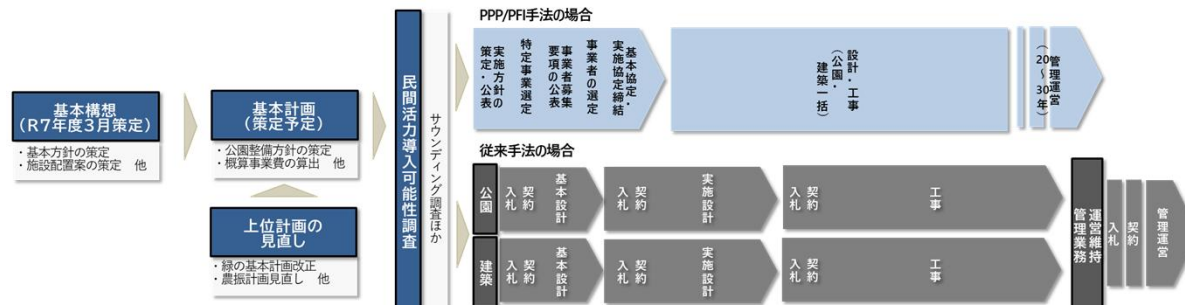
アーバンスポーツ施設は騒音を考慮し、住宅から離れた場所に配置



■事業スケジュール等

●事業スケジュール

・今後の整備では、民間活力導入可能性調査を踏まえたうえでPPP/PFI手法の活用も視野に入れて進めていきます。



●整備運営の事業手法

- ・関連計画の改定、規制緩和を実施します。
- ・国庫補助金、地方債、ふるさと納税等多角的資金活用します。



東公園一帯整備基本構想（概要版）

令和8年3月 発行

発行/津島市教育委員会社会教育課東公園整備推進室

〒496-8686 津島市立込町2丁目21番地

TEL:0567-55-9428 FAX:0567-25-8748

E-mail:shakyo@city.tsushima.lg.jp